

# 札幌トヨタ自動車(株) 琴似支店



所在地：北海道札幌市中央区宮の森3条1丁目1番46号  
 建築面積：約2,440㎡  
 延床面積：約2,666㎡  
 構造・規模：鉄骨造、地上2階建  
 設計・施工：戸田建設(株)札幌支店・(株)田中組 共同企業体  
 竣工：平成23年10月

S134

2011年に創立65周年を迎えた札幌トヨタ自動車(株)。新装となった琴似支店は、自然光を積極的に取り入れるとともに、太陽光発電設備や地中熱ヒートポンプ、LED照明を採用し、省エネルギー・環境負荷低減に配慮しています。

環境負荷低減のためのシステムを採用した「環境にやさしい自動車ディーラー」

昭和21(1946)年に設立され、平成23年に創立65周年を迎えた札幌トヨタ自動車(株)。同社は、「環境にやさしい自動車ディーラー」を目指すために環境方針を定め、環境の負荷軽減に向けて積極的に取り組んでいます。

平成23年11月に新装オープンした琴似支店は、環境方針の理念を具現化したものとして、トップライトや大きくとった開口部からの自然光を利用するとともに、太陽光発電設備や地中熱ヒートポンプによる冷暖房、LED照明などを採用しています。

カーショールームに高出力・高演色タイプのLEDダウンライト9000シリーズを採用し、展示車の魅力を創出

天井高さ6mのカーショールームの照明は、折り込み天井形状に合わせ、高出力・演色性重視タイプのLEDダウンライト9000シリーズを均等配置し、空間を明るく、かつLED照明の特性でもあるきらめき感により、展示車の魅力を一層引き立てるとともに、外部に向かってカーショールームの存在をアピールする効果を演出しています。このLEDダウンライト9000シリーズは、150Wコンパクト形メタルハライドランプ器具相当の明るさを115Wで実現し、消費電力約30%削減のほか、40,000時間の長寿命により大幅なメンテナンスの軽減も可能とします。また、高密度実装LEDモジュール(COB)の搭載と、平均演色評価数Ra85という高演色性タイプの使用により、自然な色・つやの見え方、立体感など、展示車の表情を美しく効果的に再現しています。1階と2階のお客様スペースには調光制御も取り入れ、天候に応じて余剰な明るさをカットして、明るすぎず、暗すぎない適度な明るさを確保しながら、さらなる消費電力の抑制・CO<sub>2</sub>排出量の削減を図っています。

2階に配されているお客様スペースとレディースコーナーには、LEDダウンライト6000シリーズをベース照明として、折り込み天井内にはLED直管ランプシステム器具による間接照明で、来店客がくつろげる雰囲気、心地よい光空間が作り出されています。



2階吹抜天井のカーショールームには、LEDダウンライト9000シリーズを採用



カーショールームの平天井部分にはLEDダウンライト6000シリーズを設置 LEDダウンライト6000シリーズによるキッズコーナーの照明



レディースコーナーの照明 LEDによる間接照明とお客様スペース接照明とベース照明のLEDダウンライト



LED光がガラスから漏れて存在感を演出する夜の外観

## 主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
室内	直管形LEDベースライト直付形	LEDT-42404-LDJ	67	LED 消費電力：56W
		LEDT-41007-LDJ	48	LED 消費電力：29.5W
	LEDダウンライト9000シリーズ	LEDD-70001FW-LS9	19	LED 消費電力：13.1W
	LEDダウンライト6000シリーズ	LEDD-60004W-LD9	99	LED 消費電力：65W
	LEDダウンライト9000シリーズ	LEDD-90004W-LD9	72	LED 消費電力：115W